



電子図書館の便利なサービス

市立竹原書院図書館では、令和2年11月から電子図書館サービスを始めました。

このサービスでは、インターネットにつないだパソコン、タブレットやスマホを使って、電子図書を読んだり聞いたりできます。来館することが困難な方でも貸出・返却ができるため、高齢者や障害のある方も支障なく、読みたい本にアクセスすることができます。

また、電子図書は文字の拡大、画面反転の機能や読み上げ機能などがあり、目や耳の不自由な方にも知識を深めることができ、生活を楽しむ手助けとなります。拡大機能は図鑑や何かの作り方を見るときなど大変便利です。

知識を深める「二刀流」

皆さんは、分からないことや漢字を調べるときどうしていますか？パソコン、タブレットやスマホで検索するとほとんど「回答」が出ます。ピンポイントの回答ですが、同じことを辞書・事典や図鑑、書物でいろいろ調べていくと調べる過程での発見や違った見解に出会うことがあり、自身の知識を広げ、深めることにつながります。

また、紙の本は表紙絵、質感、大きさ、紙質、フォント等どれも出版社と作家がこだわりを持って製作されています。書架に並んでいるとき表題だけでなく、表装と字体でも本の内容を表すものとなるよう思いを込めて作られています。このようなことも紙の本の魅力の一つです。

ぜひ、電子図書も紙の本もどんどんご利用いただき「二刀流」で知識を深めてください。

施設のバリアフリー

図書館が、商業施設フジ竹原店内に仮移転して3年が経過しました。

駐車スペースが図書館前にあり、館内もバリアフリーで、車いすやベビーカー、杖をついての利用等、赤ちゃんから高齢者まで利用しやすい施設です。市民の身近な図書館としてそれぞれの生活にあった方法でご活用ください。

問い合わせ

文化生涯学習課生涯学習係

☎ 22-2328

令和4年 第2回 竹原市議会臨時会

5月30日、市議会臨時会が開催され、報告3件、議案6件が審議・可決されました。主な議案は次のとおりです。

◆令和4年度一般会計補正予算（第1号）

竹原市魅力発信事業、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業、新型コロナウイルスワクチン接種事業、鳥獣被害対策事業の実施に必要な歳出予算等について、7,426万5千円を増額するものです。

令和4年 第2回 竹原市議会定例会

6月14日から24日までの期間で、市議会定例会が開催され、報告5件、議案8件が審議・可決されました。主な議案は次のとおりです。

◆令和4年度一般会計補正予算（第2号）

旧竹原西保育所園舎等解体事業、農地情報収集等業務効率化事業、道の駅EV充電器整備事業、消防団員装備品整備事業等、新たに実施する事業に必要な歳出予算等について、5,670万5千円を増額するものです。

◆令和4年度一般会計補正予算（第3号）

非課税世帯臨時特別給付金給付事業、竹原市中小企業者等緊急一時支援金事業、地域公共交通燃料費高騰支援事業、新生児応援給付金給付事業等、新たに実施する事業に必要な歳出予算等について、1億5,665万3千円を増額するものです。

教育長に高田英弘氏が再任

6月14日の市議会定例会で、教育長に高田英弘氏が再任されました。任期は6月21日から令和7年6月20日までの3年間です。